

給食センター地域説明会

2020年2月1日（土）しょうぶ園

- ・解体工事の終了は当初2020年2月25日だったが、あらたにアスベスト含有塗装材が発見されたため2020年3月13日まで工期が延期された。
- ・アスベスト部分はすでに安全に撤去されている。
- ・2020年5月から準備工事として仮設事務所の設置、道路の拡幅、法面の整備が始まる。
- ・本体工事の説明会は2020年4月から6月頃に開催予定。
- ・給食センターオープンは8月下旬で、実際に中学校給食のスタートは夏休み明けからとなる。
- ・2020年3月から4月頃聴聞会が開催される。建築基準法第48条第15項同乗第3項ただし書関係に基づく。
- ・建物の高さはおおむね10メートルだが、出来るだけ下げるようにしていく。
- ・施設の壁は横須賀にちなんで「船の帆」をイメージしたものにしたい。
- ・駐車場は約100台分を考えている。
- ・見学施設はプロジェクターを置き、調理員さんと同じ目線でダイナミックに見学できるようにしたい。
- ・工事中は出入りに誘導員を配置し、回転灯で車の出入り時の注意喚起を行う。
- ・振動、騒音対応として東西に1つずつ計測器を設置する。
- ・すべての車は県道側の門から入り左回り。退場の際も同じ出口から出て、右折は出来ないようにする。
- ・給食センターは災害時に広域避難地となり応急給食を行うプロパンの「移動式回転釜」を外部倉庫に保管する。

会場参加者からの質問と担当者からの回答

Q 通常の騒音だけではなく、低周波騒音への対処はどうか



A 機器を選定して設定する。

Q 左折で入り、左折で出ると言うが、門が1つで間に合うのか。もう1つ作る方がよいのではないか。



A 以前行われた地域説明会で、平作小学校側の車の出入りは止めてほしいというご意見があったため、このようにした。緊急時の門はある。

Q 事業者との契約は15年と言うが、その後は？ 1事業者が15年。続けられるのか？



A 設計・建設・運営を計画したDBO方式となっている。運用を念頭に置いて設計されている。通常、契約は15年。15年のお付き合いを考え入札してもらっている。15年先の情勢までまだ、わからないと言うのが正直なところ。

Q 従業員の控室は？
作業着の洗濯などは？



A 更衣室や休憩室がある。洗濯は中
にあるリネン室で行う。

Q 災害時の炊き出しは事業者がや
ってくれるのか？



A 給食センターは広域避難地になる。一時的に避
難してきた方々は駐車場に身を寄せてもらう。プ
ロパンの移動式回転釜で炊き出しを行う。東日本
大震災や熊本地震の際にも人や資材を提供した。
会社をあげてやっていく。

Q 水の処理はど
うするのか？



A 節水型の衛生器具を選定する。公共下水道へ流していく。雨水は
敷地内で浸透させ流量の調整ができるように検討する。

Q プール側の門は徒歩の従業員の
通用門にしてはどうか？



A 出入口は1か所のみ。開ける計画
はない。

Q 退場時、左折のみとなれば、県道で
Uターンする車が危険ではないか。



A 右折で出るのは禁止とする。車両の交通
については関係者に指導していく。

Q 屋上に太陽光発電を設置する計
画はないのか。



A 費用対効果を考えて、それはしな
かった。敷地内には風力とソーラー
のハイブリッドの街灯を設置する。

Q 建物は平屋だが、くい打ちはする
のか。



A くい打ちはする。

Q 図面に煙突があるが、民家の方に
向いていると困るが。



A この煙突はボイラーの煙突。黒い煙がでるよ
うなものではない。臭突管は敷地の真ん中に設
置し、出来るだけ周辺に影響のないように配慮。
横向きではなく上向き。消音処理もする。

Q 給食残さの処理
はどうするのか



A まだ、検討中

Q 夜間電力の「エコキュート」など
は使わないのか。



A 夜間は稼働しないが出来るだけ省
エネ機器を使っていく

* 敷地内事務所に市の職員が常駐するので、何でも言ってほしい